

## 田中啓之

高等司法研究科・准教授

### 【研究】

第51回租税法学会総会において「パススルー課税の現状と未来」という題目で、主として第30回総会以降の20年間におけるパススルー課税の実定的な法発展及び理論的な到達点について報告した。その他、税務大学校での研究報告を文章にまとめるとともに、1本の雑誌寄稿論文及び2本の判例評釈を執筆した。

### 【教育】

高等司法研究科で新カリキュラム「租税法」「租税法」「租税法演習」を担当するとともに、法学部で「税法」「税法」、法学研究科で「税法特殊講義」「公法の基礎」を担当した。国税庁派遣職員2名を博士前期課程1年修了に向けて指導するとともに、1名の社会人学生及び1名の博士後期課程の学生を指導した。

### 【管理運営】

教務委員として「財務報告戦略」の後任人事を主導し、適切な担当者の確保に尽力した。

### 【社会貢献】

2019年以来、地方税共同機構「地方税における電子化の推進に関する検討会」委員を継続するとともに、来年度から、地方税共同機構運営審議会委員に就任する運びとなった。